

まちづくり第2ステージへ 新たな挑戦



国企画財政課 ☎(235)8453

全国的に人口減少が進む中、本市の人口は子育て世代を中心に増加を続け、昨年7月には14万人に達しました。人と企業に選ばれるまちを目指してきたこの20年間で、本市の「まちづくり第1ステージ」と位置づけました。

今後は将来の人口減少を見据え、市民、企業、他都市と連携し「まちづくり第2ステージ」として、さらなる経済の好循環を生み出すまちづくりや、高齢者、子ども、障がい者に寄り添った、誰にでも優しいまちづくりに取り組めます。

「まちづくり第2ステージ」が始動する今年度の予算は、「まちづくり第2ステージへ」新たな挑戦」をテーマに編成しました。

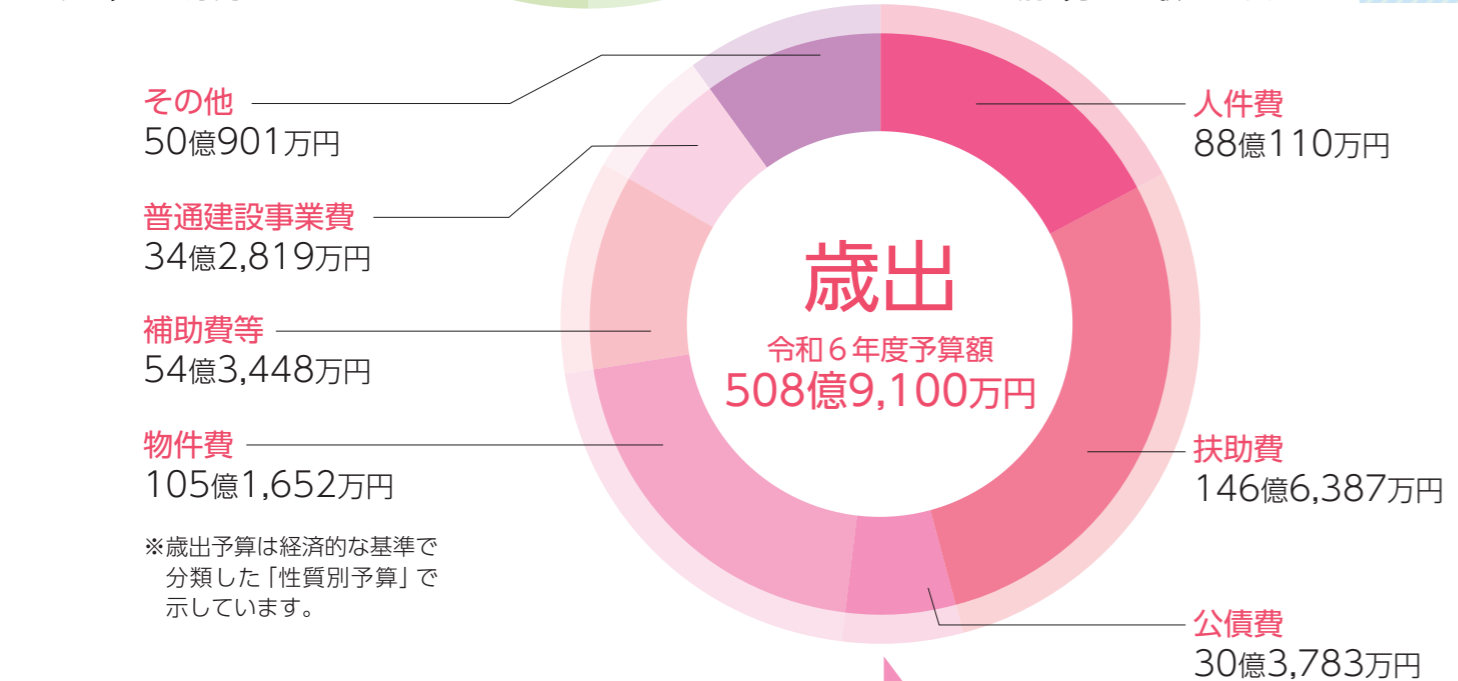
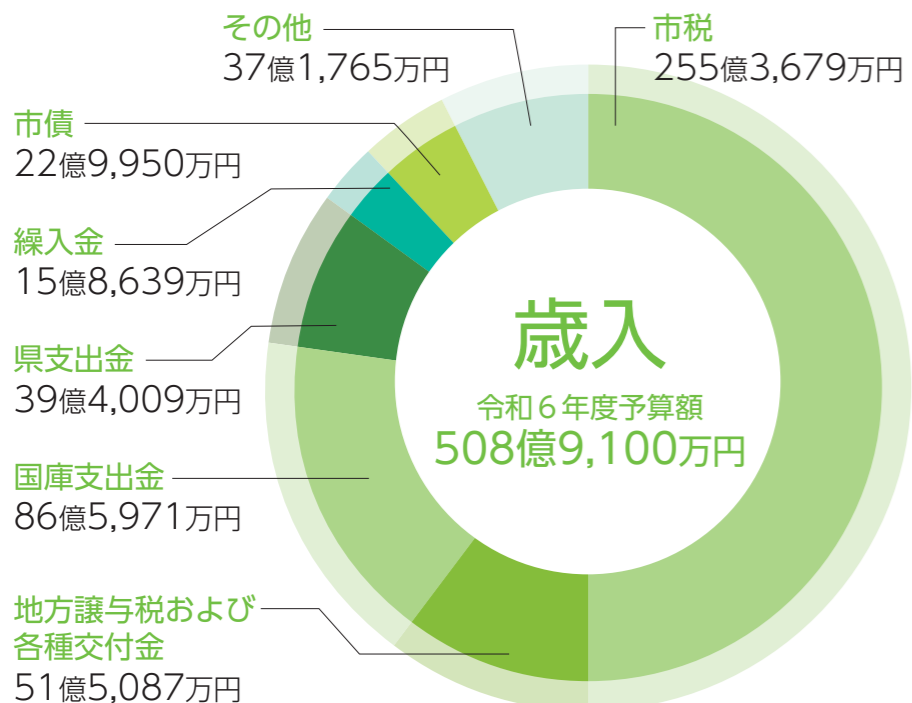
令和6年度予算額

一般会計に特別会計と企業会計を加えた予算総額は約800億1200万円です。3年連続で増加し過去最大となりました。

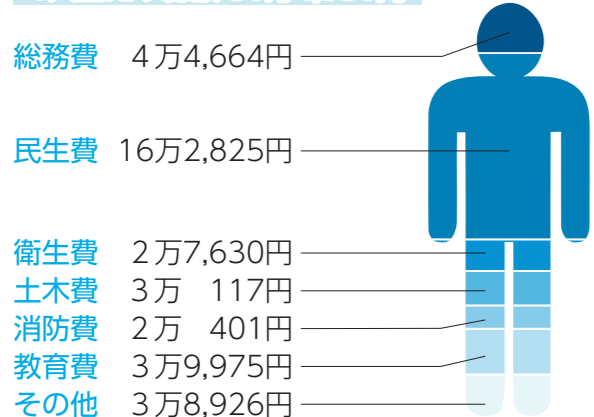
会計名	令和6年度当初予算額	対前年度伸率
一般会計	508億9,100万0,000円	4.8%
特別会計	242億 404万0,000円	1.3%
国民健康保険事業	120億9,054万0,000円	△1.8%
介護保険事業	95億3,735万4,000円	3.2%
後期高齢者医療事業	25億6,515万0,000円	13.9%
公共用地先行取得事業	1,099万6,000円	△88.7%
企業会計	49億1,698万5,000円	△0.4%
公共下水道事業	49億1,698万5,000円	△0.4%
令和6年度予算総額	800億1,202万5,000円	3.4%

一般会計予算の内訳

一般会計予算額は前年度と比較し、23億2400万円、4.8%増の508億9100万円となりました。歳入は法人市民税や固定資産税などが前年度より増加し、歳出はYouBusの実証運行の実施や相鉄線海老名駅の駅舎改修事業の進捗などに伴い土木費が増加しました。教育費は、中学校完全給食の実施や小・中学校全児童・生徒の教材費の無償化を行う一方、食の創造館別館の工事が終了したことなどにより減少しました。



1人当たり総額 36万4,538円



※歳出予算を行政目的で分類し、住民基本台帳の令和6年1月1日時点の人口13万9,604人で算出しています。

市民1人当たりの予算の使い道 (目的別経費)

用語説明

- 人件費：市長や市職員の給与、議員や会計年度任用職員の報酬など
- 扶助費：障がい者や高齢者への支援、生活保護費など
- 公債費：市の借金である市債の返済に充てる経費
- 物件費：消耗品、業務委託料など
- 補助費等：各種団体への補助金など
- 普通建設事業費：道路などの整備や建物の建設に関する経費